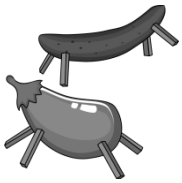
お盆・・・おセガキ？

～お施餓鬼のご案内



「お盆」の時期になりました。でも「おセガキ(施餓鬼)」のお知らせも来ました。同じ物ですか？と聞かれます。違いを見てみましょう。

「お盆」とは？

年に一度、ご先祖様を自宅にお呼びし、共に一時を過ごし、今の私たちの姿を報告します。

「おセガキ」って？

セガキは施餓鬼と書きます。私達が忘れてはいけない慈悲の心、思いやりの心を養う仏事です。

自分の先祖供養だけで無く、広く、悪道(あくどう＝餓鬼界)に落ちた方々を供養します。

＊　＊　＊

私たちは、多くの人に支えられて生きています。忙しいと、その事さえ忘れてしまいます。

そこで、「セガキ」をし、広い慈悲の心を養います。改めて、自分は恵まれた環境にいると気づくことでしょう。

これが、相手を**「思いやる心」**になっていきます。「思いやり」は幸せを呼びます。ぜひこの機会に手を合わせ、広い慈悲の心を起こしましょう。

▼法蔵寺「施餓鬼大法要」

八月十六日　午後一時～

▼受付開始

十二時～　境内特設テント

◎個人受付・世話人受付などに分かれています。

◎個人受付の方は、郵便払込票もご利用出来ます。なお振り込み済の方も、受付にお寄りください。

▼おトーバの受け渡し

法要の後になります。

◎毎年大変混雑します。混雑時はお待たせすることをご了承ください。

◎個人受付の方は十三日よりお渡しできます。(それ以前に希望の方はお申し出ください。)

▼墓地管理料・清掃料も一緒にお納めください。(該当の方は受付簿に記載されています。)

▼車でご来寺の方

境内駐車場は、総代さま、お世話人さまに限らせていただきます。一般の方は、石段下の臨時駐車場、または交通を妨げないような駐車でお願いします。

(取りまとめの地区世話人さまも境内まで乗入れできます。)

当山住職　栃木教区教区長退任

当山住職は、約八年余り務めた**「栃木教区教区長」**をこの八月で退任することになりました。県内寺院を取りまとめる要職で、先代に続く法蔵寺からの選出という大変名誉なことでした。

当山住職　教誨師会総裁賞を受賞！

この度、長年の刑務所教誨師(きょうかいし)の功績により、教誨師最高賞である『総裁賞』を頂きました。関東では二名選ばれました。「教誨」は「宗教教誨」といわれ、法律での善悪判断だけで無く、人道的に罪の重さを反省してもらう為に行います。

感謝状
矢口善生殿
あなたは宗教的な立場から矯正施設に
おいて長年教誨に尽力され
多大の成果をあげられたことは
まことに敬服に堪えません
ここに心からの感謝と深甚な
謝意を表します
平成二十六年六月
法務大臣　大谷光真

ご連絡ください！

「転居」での連絡先変更や「お墓を守る方の交代」をお考えの際には、お寺にご連絡、またはご相談下さい。